

創業者の夢 創立100周年10兆円を担う人財育成の場 「みらい価値共創センターコトクリエ」

【目的】

創立100周年(2055年)グループ売上10兆円達成を担う人財の育成
「世の中の役に立つことを事業とする」創業者の想いを継承する人財育成

【コンセプト】

リモートワーク時代にあって、リアルでの「共創」こそが人を育てる(共育)。
みらいの価値を生み出すことができる。

多様な人が出会う場 「森の会所」

【施設計画のポイント】

- 階段や壁のないボーダーレスでシームレスな空間が偶発的な出会いを生む(ABL)
- 豊かな屋外空間が、脳を活性化し(DMN)、クリエイティビティを高める(知的生産性)
※ABL: Activity Based Learning ※DMN: default mode network



約500人が聴講できる太陽のホール



ボーダーレスに内と外が一体化する研修空間



壁や階段のないシームレスな屋内空間



共用部で始まるWSやプレゼンテーション



1300年前の土を練りこんだ外壁



共用部の家具が出会いと議論を誘発



脳科学をベースとしたスタジオ



バイオフィリックデザインのスタジオ

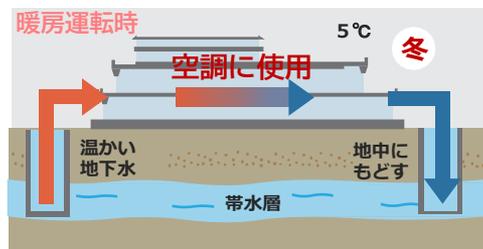
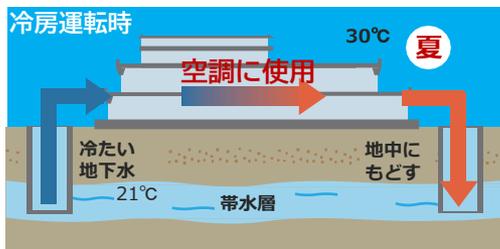


■国際認証を含む5つの認証取得とその運営マネジメント(PDCAサイクル)



■帯水層蓄熱システムATES(エーテス)の設置

年間を通して一定の温度を保つ地下水の特性を利用することで、建物の空調熱源に利用



■機械制御による省エネ

画像センサーによる照明制御



■自ら快適性を調整



■オールジェンダートイレ



LGBTQに配慮。複数の出口を設置



LGBTQ、障がい者、右利き・左利き多様性に配慮。アンケートも実施し、改善事項や今後の設計に生かす。

■授乳室

従業員の母乳育児支援(冷蔵庫設置)



■祈祷室(2か所)

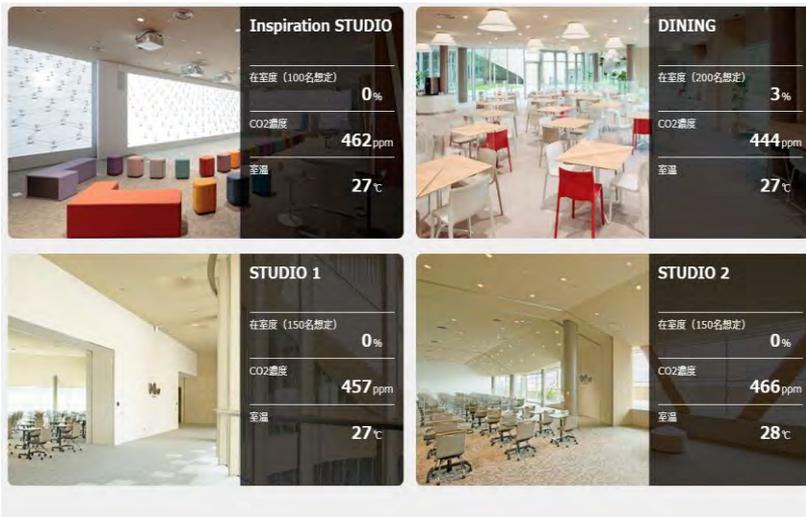
利用者・従業員への配慮



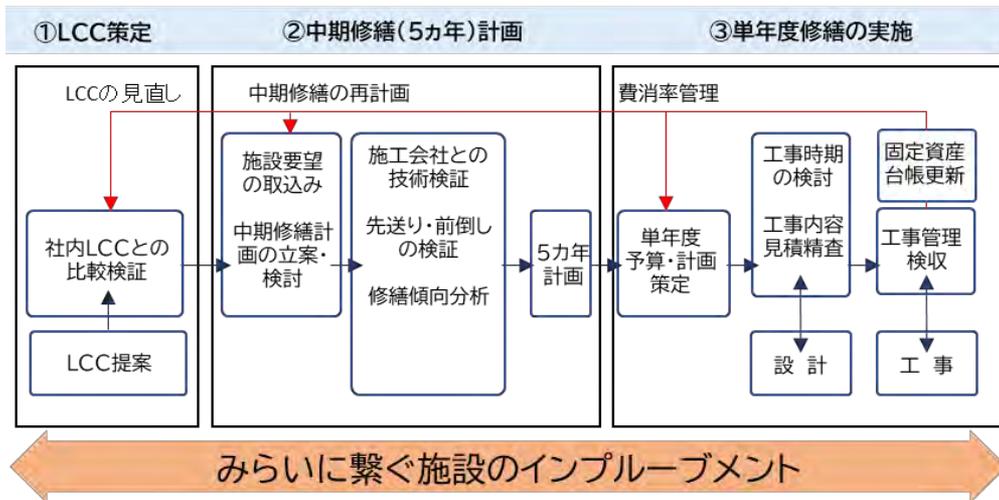
■ コトクリエを支えるFMシステムと体制

デジタルテクノロジー(画像センサ、可視化技術、BIM-FM、BEMSなどデータ連携)を活用したインフラメント体制の構築

■ エネルギー状況の見える化—BEMS—



■ LCMを企画段階から検討。建物の長寿命化



■ BIM-FMシステム機能(データの一元管理と見える化)

情報集約

資産管理

文書管理(竣工図書・点検記録)

修繕不具合報告

分析・計画

施設利用状況分析(スペース管理)

施設改修履歴の可視化分析

業務効率

メンテナンス管理

モバイル点検対応

中央監視連携

修繕傾向分析(長期修繕計画)